



あさひ

学校だより11月号
令和2年10月30日
横浜市立旭小学校

昭和34年4月18日制定

<旭小学校ホームページ> 随時更新しています。ぜひご覧ください。

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/asahi/index.cfm/1.html>



かかわりの中で成長する姿 ～ペア運動会を終えて～

学校長 高桑 透

秋晴れのさわやかな気候の中で、ペア運動会を無事に終えることができました。平日3日間の開催となりましたが、たくさんの方にご来場いただき、温かく見守っていただきました。保護者の方々には、事前の申し込みや登録カードへの記入、PTA役員の方々には受付もお手伝いいただくなど、たくさんご協力いただきました。本当にありがとうございました。

今年の運動会のスローガンは「学級の仲を深め、ペア学年の良さを見つけよう」でした。

学校が再開されてからも、様々な教育活動に制約があり、学級としてのまとまりを意識する活動を行うことができませんでした。グループで楽しく給食を食べながら会話をする、休み時間にクラス全員でまとまって遊ぶこと、グループでの話し合い活動、クラスをより良くするための係活動などです。また、いつもならば4月に学校が始まり、少しずつクラスにも慣れ、友だちも増え、学級としてのまとまりを作っていくことができますが、その大切な時期がなくなってしまいました。子どもたちにとっては、同じ教室で過ごしていても、学級としてのまとまりを意識する機会がほとんどなかったのではないのでしょうか。

そこで、今回の運動会では、団体種目を赤白ではなく**学級をチーム**として行いました。運動会に向けて、クラスの力をいかにまとめるか、発揮するかということに、全クラスが取り組みました。学級で運動会のめあてを話し合い、その象徴として学級旗を作りました。当日も含めた学級としての取組で、学級としてのまとまりを意識し、「**学級の仲を深め**」ることができたと思います。

また、旭小は昨年度まで異学年交流に力を入れてきました。「スマフレ」と称される活動は、全校遠足やスマフレ集会など、1年間を通して異学年交流を行うことで、上級生が下級生の面倒を見る、下級生は上級生に見守られて安心して学校生活を送ることができる、異学年でもお互いに名前や顔がわかり、声をかけあったり、休み時間に一緒に遊んだりするというような素敵な姿をたくさん見ることができました。

しかし、今年度は「スマフレ」も中止しています。そこで、異学年を意識する活動をどうにか継続したいと考え、ペア学年で運動会をすることにしました。上級生は下級生の手本となるように、ラジオ体操の整列の仕方や、個人種目での力強い走り、全員リレーで最後まであきらめずに走り切るなど、上級生らしくがんばろうとする姿をたくさん見ることができました。また、ゴールテープを持ったり、徒競走の整列を手伝ったり、下級生の競技を温かく見守り応援する姿もありました。

下級生は、上級生が自分たちと比べ物にならないくらい速く走ったり、長い距離を走ったりする姿、全員でバトンを繋いでいく姿など、輝いている様子を見て、あこがれの気持ちをもつことができたようです。「**ペア学年の良さをみつけよう**」も達成することができました。

これからも、子ども同士のかかわりを大切にしながら、できることからしっかりと取り組むことができる学校でありたいと考えています。

11月の取組目標

生活目標

進んで仕事をしよう

保健目標

安全な遊びや運動をしよう

清掃目標

清掃用具の後始末をきちんとしよう

給食目標

係や当番に進んで協力しよう

